

## 古河市SDGsパートナー宣言書

団体名・企業名 埼玉運輸倉庫株式会社  
 代表者職・氏名 代表取締役 土田次郎

次のとおり古河市とともに持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを宣言します

### 1：目指しているSDGsのゴール（または今後目指すゴール）【複数選択可】

					
		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
					※該当するゴールに○を記入してください
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

### 2：SDGsへの貢献に向けた組織を代表するビジョン・団体の方針

当社は従業員の人権を尊重し働きやすい環境作りに努めてまいります。  
 省エネを推進しクリーンな会社運営に努めます。

### 3：SDGsへの貢献や、持続可能な都市の実現に向けて行っていること

又照明のLED化やフォークリフトの全車電動化を進め省エネ化を進めております。  
 地域団体イベントに進んで協力し交流を図っております。

古河市や他の団体と連携可能な項目【複数選択可】

※該当するものにチェックをしてください。

- |  |  |
|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> ボランティア   | <input type="checkbox"/> 研修会・講演会の実施            |
| <input checked="" type="checkbox"/> 知識・技術の提供 | <input checked="" type="checkbox"/> 実証事業の実施    |
| <input type="checkbox"/> イベント開催              | <input checked="" type="checkbox"/> 寄付金・商品等の提供 |
| <input type="checkbox"/> その他（                | ）  |

SDGs に関する取組を表す写真等の画像データ



# SDGs宣言

## 埼玉運輸倉庫株式会社

2026年3月16日

当社は、経営理念である「物流の安全・効率化」に取り組むことで、地域の様々な課題の解決を目指しています。当社の事業を通じたSDGsの達成に向け、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

### 働きやすい健康的な職場

- ・ 残業ゼロと有給取得促進で就労環境を維持
- ・ 柔軟な働き方で、多様な人材の就労を支える
- ・ ストレスチェックの実施、体系的な人材育成



### 人権・コンプライアンス

- ・ 公平で透明性のある雇用
- ・ ハラスメント・汚職等の禁止研修の徹底
- ・ 人権の尊重、ハラスメント対応、通報窓口などの規定CSR方針の制定



### 環境・エネルギー

- ・ 産業廃棄物の適切な処理及び管理徹底
- ・ LED化や・水の無駄遣い防止の周知による省エネと資源節約
- ・ LED化の完了とCO2排出量の削減



### 地域貢献・ガバナンス

- ・ 自治体・取引先との交流、地域に根差した事業運営
- ・ 財務・情報管理が行き届き、事業承継の準備が進む
- ・ 災害時協力、CSR活動の仕組化

